

チマッティ神父の手紙 - 整理完了。その数は...？

チマッティ神父が数多くの手紙を書いたことは、よく知られていますが、はたして、調布の資料館に集められている正確な数は、何通になっているのでしょうか。

このことを知るために、まず、手紙を整理する必要がありました。そのため、去る7月14日から8月27日まで、イタリアからわざわざ来日したレティツィア・ファッジョーリ (Letizia Faggioli) さんは、コンプリ神父と力を合わせて、受取人別や年月日別これらの手紙を整理し、検索しやすいようにファイルに収めました。

この仕事の目的は、けっして、数を知ることではありませんでした。むしろ、前任者クレバコーレ神父がタイプで打った手紙と照らし合わせて、洩れているものがないかを確認することでした。ただいま、ローマのサレジオ大学で手紙全集を出版するための準備が進められています。完全なものにするために、クレバコーレ神父以後入って来た手紙もコンピューターに記録する必要があります。



レティツィアさんは、27日成田を発ち、380通以上の手紙の原本のコピーを持参し、今まで完成した分に合わせて、イタリアでそれらも記録する予定です。ローマでは、ただいま、1948年までの手紙の記録が済んでいます。ミスプリントがないかを確認するのは、これからの仕事です。

さて、最後、点検した結果、現在、チマッティ神父資料館に集っているチマッティ神父の手紙は6142通です。その中に、2879通の原本(オリジナル)があります。残りは大部分コピーですが、コピーのないものもあります。なぜなら、クレバコーレ神父は、ローマなど現地に行って、そこで直接に写したからです。なお、事務的な内容の手紙は、この数に含まれていません。これらは、記録されていません。

伺いますと、日本においても、まだ手元にチマッティ神父の手紙をお持ちの方がいます。失われることがないように、是非、資料館に渡していただきますよう、お願いいたします。

ガエタノ・コンプリ神父